

企業理念

Dedicated to Man's Fight against Disease and Pain

— 病気と苦痛に対する人間の闘いのために —

創業の拠点である水無瀬研究所に1968年に建設された記念石碑には、

小野薬品の企業理念「Dedicated to Man's Fight against Disease and Pain
(病気と苦痛に対する人間の闘いのために)」の文字が刻まれています。

初代 伏見屋市兵衛が大阪道修町に薬種商の看板を掲げたのは1717年(享保2)のこと。

当社は創業以来、今日まで薬業一筋に邁進し、約300年にわたる歴史を築いてきました。

そして、これからも変わることなく、石碑に刻まれた企業理念を大切に、ほぼ3世紀にわたる歴史のなかで継承されてきた独創的新薬の創製にかける情熱と、これまでに培われた技術やノウハウを生かし、人々の健康な生活に役立つ医薬品の開発に努め、社会に貢献していきたいと願っています。



めざす姿

熱き挑戦者たちであれ

いままでにない革新的な医薬品を届けるという強い意志を持ち、個々の力を結集して、全力で挑戦することが、私たちに託された使命です。そして私たち小野は、患者さんご家族、医療担当者と共に、病気や苦痛と闘う、誰よりも熱き挑戦者であり続けます。

行動原則

小野は、世界を変えるチームとなる

私たちが成し遂げようとしているのは、誰もが到達していない挑戦なのだから、最先端の英知と連携して、志をひとつに、心をひとつに、チームの力を結集していく。

小野は、壁にぶつかった時ほど奮い立つ

前例のない挑戦なら、壁に直面するなど、当然のこと。

苦しい時ほど、創意工夫とあくなき挑戦を繰り返し、立ちほだかる壁を乗り越える。

小野は、矜持を胸に行動する

忘れてはならないことがある。それは、医薬品に携わるものとして誇りを持つこと。

そして、世界の人々が待つ、希望の担い手となること。